# **継続!** 範囲:空間図形 難易度:★×6 得点 /20

出典: 2022 年度 宮崎県

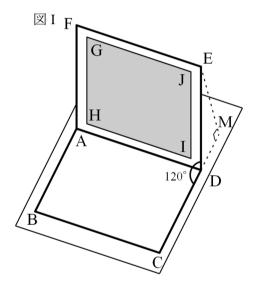
図 I のような、本体と画面が長方形の形をしたノート型パソコンがある。このパソコンは辺 AD を回転の軸として開閉し、閉じると、点 B と点 F、点 C と点 E はぴったりと重なる。また、パソコンの本体は、AB=20 cm、AD=30 cm であり、画面部分の長方形 GHIJ の各辺は、長方形 FADE の各辺から 2 cm だけ内側にある。このとき、次の  $1 \sim 3$  の問いに答えなさい。ただし、パソコンの厚さや変形は考えないものとし、円周率は  $\pi$  とする。

1

パソコンを、面 ABCD が水平になるように平らな机の上に置き、 $\angle$ CDE= $120^\circ$ となるまで開く。辺 CD を延長した直線上に EM $\perp$ CM となる点 M をとるとき、点 E と机の面までの距離 EM を求めなさい。

#### 2

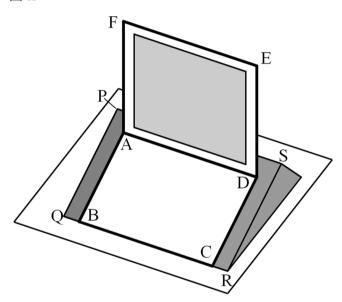
図 I の状態から, 面 ABCD を机の 面に固定したまま, 辺 AD を回転の 軸としてパソコンを閉じる。このと



- き,次の(1),(2)の問いに答えなさい。
  - (1) 点 F が点 B まで動いたとき、線分 AF が動いてできる面の面積を求めなさい。
  - (2) 点F が点B まで動いたとき、面GHIJ が動いてできる立体の体積を求めなさい。

図  $\Pi$  は、平らな机の上に三角柱の形をしたパソコンスタンドを置き、パソコンスタンドの面 PQRS の上に図  $\Pi$  のパソコンを、 $\angle$ CDE=120° を保ったままのせたものである。辺 QR は辺 BC と重なっており、机の面にふれている。点  $\Pi$  と机の面との距離が 4 cm であるとき、点  $\Pi$  と机の面までの距離を求めなさい。ただし、パソコンスタンドの変形は考えないものとする。

#### 図 II



## 【解答例】

# 1 (5点, 正答率 46.1%)

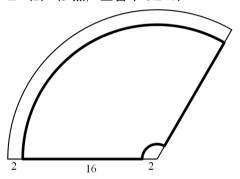
△EDM において、∠EDM= $180^{\circ}$   $-120^{\circ}$  = $60^{\circ}$  なので、EM= $10\sqrt{3}$  cm

2 (1) (5点, 正答率 37.0%)

半径 AB=20 cm, 中心角 120° の扇形の面積を求めればよいだけである。

$$20^2 \pi \times \frac{120}{360} = \frac{400}{3} \pi \text{ cm}^2$$

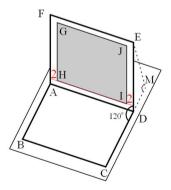
### 2 (2) (5点. 正答率 6.2%)



左図の太線で囲まれた図形が底面 である柱となる。

左図の太線で囲まれた図形の面積 は、半径 18 cm・中心角 120°の扇 形から、半径 2 cm・中心角 120°の 扇形の面積を引けばよいので、

$$18^2 \pi \times \frac{1}{3} - 2^2 \pi \times \frac{1}{3} = \frac{\pi}{3} (18 + 2)(18 - 2) = \frac{320\pi}{3} \text{ cm}^2$$

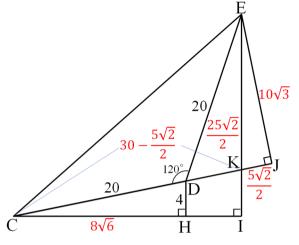


後は柱の高さだが、こちらも 30-4=26 cm になることに注意して、求める体積は、

$$\frac{320\pi}{3} \times 26 = \frac{8320}{3} \pi \text{ cm}^3$$

#### 3 (5点. 正答率 0.0%)

#### Point 平面図形の問題になる、自分で都合よく図を描く



点 D, E から机に垂線を下 ろし交点を H, I とする。 また, 点 E から直線 CD に 垂線を下ろし交点を I とし、 EI と CJ の交点を K とする。  $\triangle EDJ$  において、

EJ = 
$$10\sqrt{3}$$
  
DJ =  $10$   
△CHD において,  
 $\sqrt{20^2 - 4^2} = 8\sqrt{6}$ 

$$\triangle$$
 EJK  $\sim$   $\triangle$  CHD  $\nearrow$   $\bigcirc$   $\bigcirc$   $\bigcirc$  , JK =  $\frac{5\sqrt{2}}{2}$  , EK =  $\frac{25\sqrt{2}}{2}$ 

$$CK = 20 + \left(10 - \frac{5\sqrt{2}}{2}\right) = 30 - \frac{5\sqrt{2}}{2}, \quad \triangle CIK \sim \triangle CHD \approx 0.5$$

IK = 
$$6 - \frac{\sqrt{2}}{2}$$
,  $2 > 7$ , EI =  $6 + \frac{24\sqrt{2}}{2} = 6 + 12\sqrt{2}$  cm

# 【コメント】

問題文や図を見ただけで「難しそうだ」と投げていそうな受験生が多そうです。 1 はよく見たら教科書の最初レベルですし、 2 (1) も題意が理解できれば楽に解けます。最後の大問ということもあり、諦めている人間が多そうです。別にこのような入試続けたいならそれでいいですが、適切に数学の力を測れているのでしょうか。わざわざノート PC を出す必要がある?もっとシンプルに出題すれば、正答率も上がりそうです。ちなみに、元の問題文では図が 4 個あったのですが、描くの面倒なのと、クドいので、2 つに減らしました、たぶん十分でしょ?

2 (2) は長さをしっかり確かめましょう。柱になるのはすぐ分かるので、底面積を高さをしっかり。 3 は……まあ、 $120^\circ$  ( $60^\circ$ ) と相似を上手く使いましょう、訓練が必要。良い問題。

【作成】 高校入試 数学 良問・難問 https://hokkaimath.jp/